

て、時計が壊れていく様子を思い浮かべながら音楽を聴いた。そこで、既習教材を想起させるクイズを提示し、学習への関心を高めるとともに、本時のねらいへとつなげていく。

② 聴き取ったり想像したりしたことを可視化し、対話を活性化させるワークシートの工夫

音楽は、消えてしまうものであるから聴き取ったことを書いて残したり、可視化して友達と共有したりする必要がある。そこで、本題材では、教科書の図をラミネート加工したワークシートをグループで使用させる。ラミネート加工してあるので、児童は相談したことを書いたり消したりすることが容易にできる。

児童には、教科書の図をもとに聴き取った音色やリズムを○で囲み、そこから感じ取ったことをワークシートの所定の枠内に記入させる。本時で、児童に聴き取ってほしい音色やリズムを4つに絞り、音楽を区切りながら少しずつ聴き取らせていきたい。

③ 楽曲を丸ごと味わって聴くための映像資料の活用

鑑賞の授業においては、児童が演奏のよさや楽しさに気付くように、視聴覚教材を活用して演奏している場面を見たり、音楽に合わせて体を動かしたりすることが大切である。楽曲を分析的に聴き、馬そりが走っている様子をとらえた後は、楽曲を丸ごと味わって聴かせたいと考え、本時の終末では映像資料を鑑賞させる。

馬そりが走っている様子を表している特徴的な楽器4種類に焦点を当て、楽器を予想したり、演奏するまねをしたりしながら、音楽を聴くことを楽しませたいと考える。

(3) 展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される児童の反応	■具体的評価規準(観点/方法) ○留意点
1 楽器の音から場面の様子を考える。(5分)	<p>T 今日は、音楽を聴く鑑賞の勉強をします。始めにクイズを出します。楽器の音は、何を表しているでしょうか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>第1問 カチ カチ カチ カチ (ウッドブロック) ①時計 ②風 ③象</p> </div> <p>・時計。シンコペーテッドクロックです。</p> <p>T そうです。時計を表していますね。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>第2問 ソミ ソミ (リコーダー) ①ねこ ②かっこう ③馬</p> </div> <p>・かっこうだ。</p> <p>T そうですね。かっこうですね。</p> <p>T 楽器の音をよく聴いていますね。楽器の音をよく聴いて、音楽がどんな様子を表しているか一緒に勉強していきましょう。</p>	<p>○クイズの場面で、ウッドブロックやリコーダーを演奏している姿が見えないように、机等を準備する。</p> <p>○ウッドブロックの音色から、既習鑑賞教材「シンコペーテッドクロック」を想起させ、楽器の音色から場面の様子を想像する本時の学習のねらいにつなげる。</p>
2 曲のはじめの部分を聴き、様子を思い浮かべる。(10分)	<p>T 今日聴く音楽は、「そりすべり」と言います。アンダソンという人が作りました。教科書は、40ページです。</p> <p>T それでは、はじめの部分を聴いてみましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習課題 「そりすべり」の音楽は、どんな様子を表しているかな。</p> </div> <p>・鈴の音がした。</p> <p>・何の音かな。</p> <p>・あっ、馬の首に鈴が付いている。</p> <p>T 馬の首に付いている鈴の音に聴こえたんですね。</p> <p>T グループに1枚、カードとペンを渡します。カードの馬の首のところを○で囲みます。○の下に、「すずの音」と書きましょう。</p> <p>T 他にありませんか。</p> <p>・ある。</p> <p>・もう一回聴かせて。</p>	<p>○教科書の拡大図を用意し、曲名・作曲者を板書する。</p> <p>○「そりすべり」の冒頭部分を聴いて初めに児童が想像したことを、教科書の拡大図に記す。</p> <p>○グループに1枚ずつ教科書の図をラミネート加工したワークシートとホワイトボード用のペンを配布する。</p> <p>○ラミネート加工したワークシートの使い方を確認する。</p>
3 グループで想像したことを話し合う。(10分)	<p>T それでは、もう一度最初から聴いてみましょう。グループで相談しながら聴いてください。○で囲んだり、「○○の音」と書き込んだりしながら聴きましょう。</p> <p>・最後に、馬がヒヒーンって鳴いた。</p> <p>・ムチのような音がしたね。馬をムチで叩いているんじゃないかな</p> <p>・鈴が聴こえたね。馬の首に付いている鈴だ。</p>	<p>○児童の様子を見ながら、楽曲を数回聴かせる。</p>

<p>4 話し合ったことを発表する。</p> <p>(5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 話し合ったことを発表しましょう。 馬のひづめ、すず、ムチ、馬がヒヒーンと鳴く音が聴こえた。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ ひづめの音、すずの音、ムチの音、馬の鳴き声が聴こえた。馬がそりをひいて走っている様子を表している。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 各グループのワークシートを黒板に貼り、聴き取ったことを発表させる。 聴き取った音色やリズムを丸で囲み、そこから感じ取ったことを教科書の拡大図の所定の枠内に記入する。
<p>5 映像を見ながら鑑賞し、味わって聴く。</p> <p>(10分)</p>	<p>T 馬のひづめやすず、ムチ、馬の鳴き声は何の楽器で演奏していたんだろうね。予想して見ましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 馬のひづめは、ウッドブロックかな。 鈴は、いつも使ってる鈴かな。 ムチは何だろう。 ヒヒーンはどうやっているのかな。 <p>T ビデオを見て確かめましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 馬のひづめは、テンブルブロック。 鈴は、スレイベル。 ムチは、スラップ・スティックという楽器。 ヒヒーンは、トランペットだったんだ。 ビデオを見ながら、楽器を演奏しているつもりで聴きましよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 映像を見る前に、演奏している楽器を予想させる。 予想が思いつかない場合は、ウッドブロック・スレイベル・ムチ・トランペットといった楽器又は写真を提示し、その中から選択させる。 1回目の映像での鑑賞の後、楽器名と使用方法について触れる。 2回目の映像での鑑賞では、楽器を演奏しているまねをしながら、聴かせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■ そりが走る様子を表した音やリズムを見付けて進んで発言したり、積極的に体を動かしたりしながら聴いている。 関－活動の観察</p> <p>▲ Cの状況への働き掛け</p> <ul style="list-style-type: none"> 他のグループの気付きを価値付け、学習課題への見通しをもたせたり、教師が側について一緒に動いたりする。 <p>◎ Aと判断される場合のキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> グループをリードして、発言したり体を動かしたりしている。 音楽を聴いて、予想して動いている。 </div>
<p>6 振り返り</p> <p>(5分)</p>	<p>T 今日は、「そりすべり」という音楽を聴きました。この曲のおもしろいところを、お家の人に紹介する文を書きましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「そりすべり」という曲を聴きました。この曲は、馬がそりをひいて走っている様子を表しています。この曲のおもしろいところは、トランペットでヒヒーンと演奏しているところです。 ぼくがおもしろいところはムチの音です。スラップ・スティックという楽器で演奏していて本当のムチみたいに聴こえておもしろかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介文では、書き出しを示すことで書くことへの抵抗感を減らす。 2名ほど記述したことを発表させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■ 楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。 鑑－発言の様子・ワークシート</p> <p>▲ Cの状況への働き掛け</p> <ul style="list-style-type: none"> 板書に書かれていることをつなぎ合わせて書くように助言する。 <p>◎ Aと判断される場合のキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽器の音色やリズムから聴き取ったことと感じ取ったことを具体的に記述しているとともに、楽曲のよさについて、自分なりの考え記述している。 </div>

(4) 評価

○ そりが走る様子を表した音やリズムを見付けて進んで発言したり、積極的に体を動かしたりしながら聴いている。
(音楽への関心・意欲・態度／活動の観察)

○ 楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。

(鑑賞の能力／発言の様子・ワークシート)